

# 2030年頃を見据えた情報通信政策の在り方

令和3年9月30日  
総務省  
情報流通行政局  
情報通信政策課

## 諮問の概要

- コロナ禍でのデジタル化の進展等により、国民生活や経済活動における情報通信の果たす役割やその利用に伴うセキュリティの確保が一層重要なものとなっている。
- そうした中、特にコンテンツ・サービス・端末・機器のレイヤーにおける海外のプラットフォーム事業者やベンダーの存在感の高まり、また、近年の米中の緊張関係等の国際情勢の変化を背景とした情報通信分野のサプライチェーンリスクといった課題が顕在化している。
- そこで、今後の情報通信分野の市場や技術、利用等の動向を踏まえ、2030年頃を見据えて、Society5.0の実現及び経済安全保障の確保を図る観点から、今後の情報通信政策の在り方について諮問を行う。

### 【答申を希望する事項】

今後の情報通信分野の市場や技術、利用等の動向を踏まえ、2030年頃を見据えた、Society 5.0の実現や経済安全保障の確保に向けた取組の方向性、そのうち早急に取り組むべき事項への対応 等

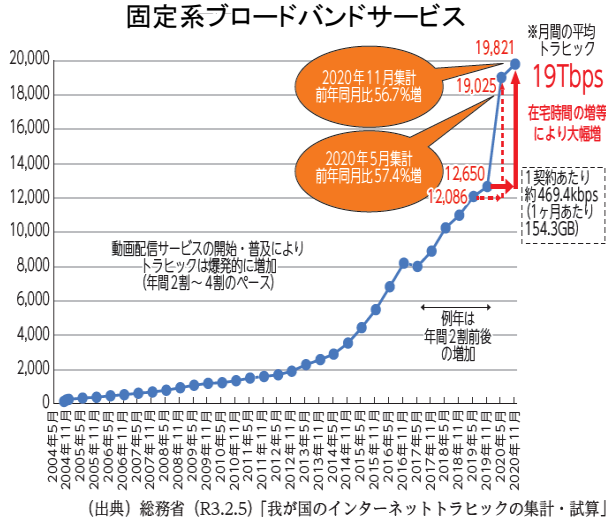
## スケジュール

- 2021年9月に情報通信審議会に諮問し、情報通信政策部会での審議を希望。
- 2022年6月を目途に一部答申を希望。

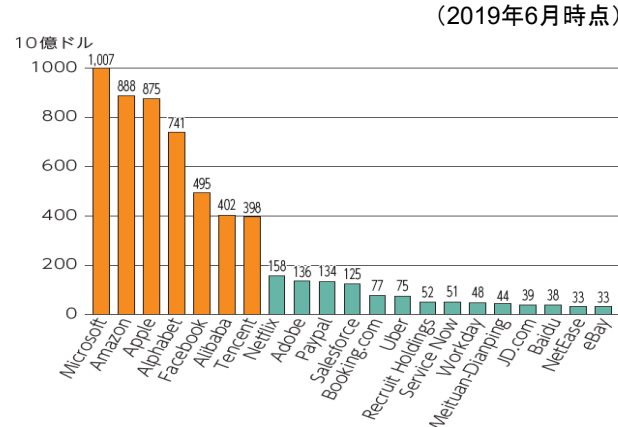
2030年頃を見据えて、情報通信産業の国際競争力強化の観点から、例えば次のようなテーマについて検討

- 5G、セキュリティ等の戦略的分野について自律性を確保するための方策の検討
- B5G、量子通信等について、研究開発、標準化、事業化、国際展開等の強化のための総合的な方策の検討

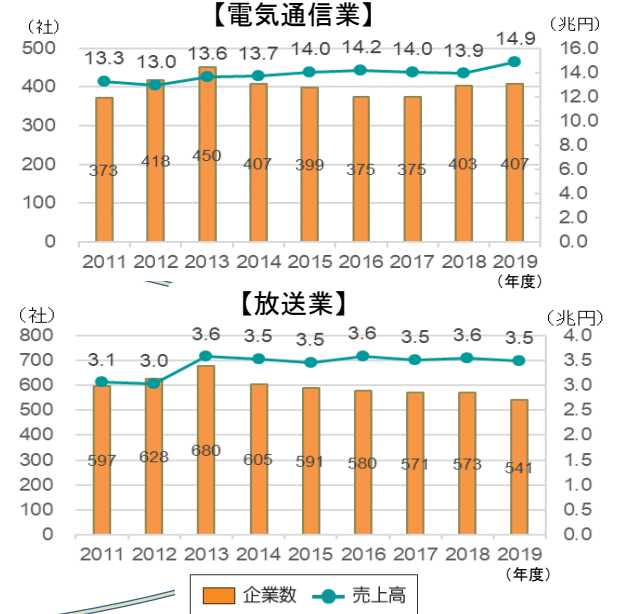
## ○インターネットトラフィックの増加



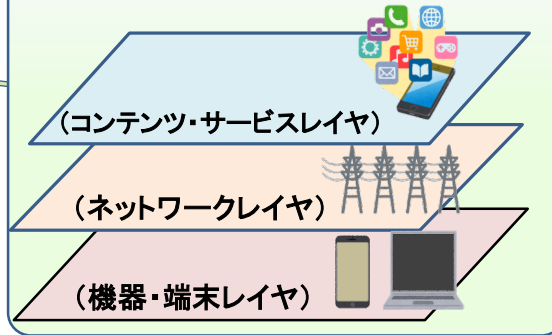
## ○世界の大手インターネット事業者の時価総額



## ○国内情報通信産業の売上推移



## 【通信・放送とその隣接市場】



## 視点: Society 5.0の実現 ～経済発展と社会的課題の解決を両立～



今後の情報通信分野の市場や技術、利用等の動向を踏まえ、2030年頃を見据えて、**Society 5.0の実現や経済安全保障の確保に向けた取組の方向性、そのうち早急に取り組むべき事項への対応、その他必要と考えられる事項について検討する。**

## 視点: 経済安全保障の確保

(戦略的自律性の維持・強化、戦略的不可欠性の確保)

